

多摩区在宅療養を推進する活動

チーム・たま

第2回 市民公開講座

「在宅医療」知っていますか？
家で最期まで療養したい人に

終の住処、 あなたなら何処に

講演

講演 I 「「在宅医療」知っていますか？
家で最期まで療養したい人に」

国立がんセンター名誉総長
財団法人日本対がん協会会長 垣添 忠生 氏

講演 II 「妻が認知症に…
それでも、ただ一緒にいたいだけ」

多摩区在住 後藤 彰 氏

とき

平成27年9月16日(水)
13時30分～15時30分
(開場13時)

ところ

多摩市民館大ホール

入場無料

主催：チーム・たま

共催：多摩区医師会、多摩区役所 後援：川崎市医師会、日本医師会
助成：公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団

チーム・たま 第2回 市民公開講座

次第

- ① 開 会 チーム・たま副代表 塚田 治孝
- ② 挨拶 チーム・たま代表 中村 健
- ③ ご挨拶 多摩区長 中村 孝也 氏
- ④ ご挨拶 川崎市医師会会長 高橋 章 氏
- ⑤ メッセージ 日本医師会会長 横倉 義武 氏
- ⑥ 講 演

講演Ⅰ 『「在宅医療」知っていますか？
家で最期まで療養したい人に』

国立がんセンター名誉総長
財団法人日本対がん協会会長
講師 垣添 忠生 氏



講演Ⅱ 「妻が認知症に…
それでも、ただ一緒にいたいだけ」

多摩区在住
講師 後藤 彰 氏



- ⑦ チーム・たま紹介
(相談窓口関係) 地域包括支援センター ケアマネージャー

- ⑧ 質疑応答

- ⑨ 閉会の辞 チーム・たま副代表 鈴木 忠

「地域包括ケアシステム」とは

だれもが住み慣れた地域でいつまでも元気に暮らしていけるよう、医療のみでなく看護・介護・福祉・生活支援などを含めたケアが地域において一体的に提供される仕組みが求められています。多摩区においても、行政や医療・福祉関係機関が町内会・自治会などの地縁組織、地域・ボランティア団体、住民などと考え方を共有しながら、連携した取組を進めていきます。

「チーム・たま」とその活動

多職種ネットワーク組織「チーム・たま」は、多摩区内で在宅医療・介護が必要な方に、医療や介護、福祉、その他生活にかかわる多職種の機関が連携し、一つのチームとしてケアの提供に取り組むことを目指した団体で、平成25年9月に設立しました。